

SVM-06 FPGA のリリースノート

2022/08/16

NetVision

1 概要

この資料では、弊社 SVM-06 基板の FPGA (UVC モード、HDMI モード、Updater モード) のバージョンアップ内容について記述します。

2022 年以前のバージョンアップ履歴や上記以外の基板については、基板付属 CD-ROM 内のドキュメント等を参照してください。

2 バージョンアップ履歴 (UVC モード)

v1.42	21/03/26
内容： ラインインターリーブで 3 台分のカメラの映像が入力された場合に、各カメラ映像を並べ替えて 2x2 出力するための 1 カメラ分のダミーライン出力機能を追加しました。	
v1.43	21/04/21
内容： (N-1)/N フレーム間引き機能に対応しました。	
v1.45	21/08/10
内容： RAW8 を 16bit/Pixel に Unpack するモードを追加しました。 フレームメモリのデータ化け対策としてピン性能を調整しました。	
v1.46	21/10/05
内容： SVM-06 Rev1.3 ボードの SPI-ROM の書き込み不具合を修正しました。	
v1.50	22/07/06
内容： MIPI 4Lane 未滿における レーン・スワップの不具合を修正しました。 MIPI ロング・パケット・フッターの CRC-Check 機能を追加しました。 MIPI で VCX (従来の Virtual Channel 0 ~ 3 に加えて 4 ~ 15 までの拡張 VC) に対応しました。	

フレームメモリ経由の転送で手動/自動抑制によるタイミング最適化機能を追加しました。これにより、V,Hのタイミングが厳しく従来では映像が乱れていた入力映像にも対応しました。

カスタム向けの予約機能として、FX3 への外部割込みに対応しました。

3 バージョンアップ履歴 (HDMI モード)

v1.45	21/08/10
内容： ラインインターリーブで3台分のカメラの映像が入力された場合に、各カメラ映像を並べ替えて2x2出力するための1カメラ分のダミーライン出力機能を追加しました。 (N-1)/N フレーム間引き機能に対応しました。 RAW8 を16bit/Pixel にUnpack するモードを追加しました。 フレームメモリのデータ化け対策としてピン性能を調整しました。	
v1.46	21/10/05
内容： SVM-06 Rev1.3 ボードの SPI-ROM の書き込み不具合を修正しました。	
v1.47	22/07/26
内容： HDMI 出力解像度より、カメラ解像度が小さい場合にボードの映像出力開始時に発生していた、映像が下からスライド表示されてくる問題を修正しました。 V1.45 で追加したダミーライン出力機能について、カメラ映像のH ブランク期間が短い場合にも動作するように対応しました。	
v1.50	22/08/16
内容： MIPI 4Lane 未満における レーン・スワップの不具合を修正しました。 MIPI ロング・パケット・フッターの CRC-Check 機能を追加しました。 MIPI で VCX (従来の Virtual Channel 0 ~ 3 に加えて 4 ~ 15 までの拡張 VC) に対応しました。 フレームメモリ経由の転送で手動/自動抑制によるタイミング最適化機能を追加しました。これにより、V,Hのタイミングが厳しく従来では映像が乱れていた入力映像にも対応しました。 カスタム向けの予約機能として、FX3 への外部割込みに対応しました。	

4 バージョンアップ履歴 (Updater モード)

v0.10	21/06/25
内容：初回リリース版 Rev1.0 ～ 1.2 の SVM-06 ボードに対応しました。	

v0.20	21/10/06
内容： Rev1.3 の SVM-06 ボードに対応しました。	